

## 議会とまちづくりを語る会 4年ぶりに6月1日開催

申込団体「とべ温泉を愛する会」からの事前通知議題

一、とべ温泉の閉館について

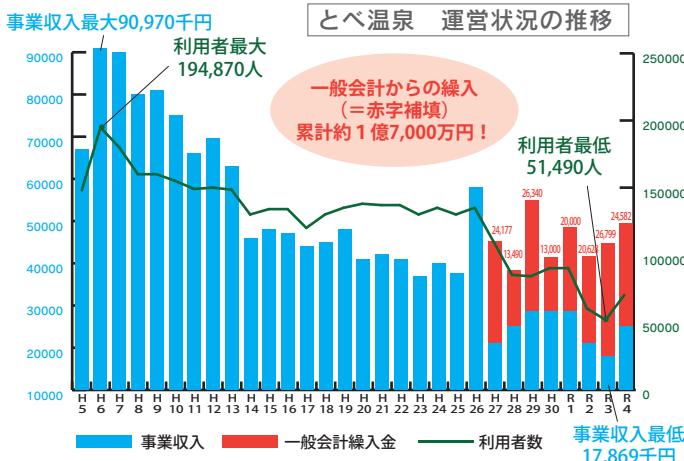
二、宮内共選跡地への児童館建設について



議長あいさつ

担当課から議会への説明内容

- 平成5年開館から10年余りは順調に推移していたが、入浴客減少により、平成27年度から8年間は赤字補填として、累計約1億7千円を一般会計から繰り入れ。
- 民間同業者へ無償譲渡に向け、



議員全員協議会（昨年9月・12月）  
で出た意見

○29年前の設置当時と経済情勢が  
変わっている。人口減少の中で、

打診していたが協議が整わず。  
○存続した場合、赤字経営が続く  
こと、開館から30年経過し、源泉  
の洗浄やポンプの更新、設備の老  
朽化による大規模改修に多額の費  
用が必要。  
○近郊にも温泉施設があり、町営  
温泉施設の必要性に疑義がある。

出席者からの意見

- 高齢者が温泉を頻繁に利用する  
と、年間医療費が約1割削減され  
た例がある。温泉と医療費の関係  
を検討したか。
- 温泉は子どものアトピーや認知  
症予防などに有効。
- 温泉改修の補助金があるので調

字補填しており、改善策がないの  
であれば、1日でも早く閉館した  
結果、全会一致で閉館やむなしと  
の結論に至った。  
ほうが良い。

○費用対効果を見極め将来的に負  
担が増えるのであれば今のうちに  
施設を閉めるのも英断。

○費用対効果を見極め将来的に負  
担が増えるのであれば今のうちに  
施設を閉めるのも英断。



あいさつする灘家代表



宮内共選跡地(宮内576番地)

出席者からの意見

- 具体的案が公表される前に利用者の  
声を聞いてほしい。地域住民の  
声を吸い上げてほしい。

○食堂の売上を教えてほしい。  
最後にとべ温泉閉館は誰が決め  
たのか。との質問に対し、担当課  
から経緯や現状の説明を受け、町  
長の提案に対し、議会が同意した。

査してほしい。